

令和6（2024）年度

まっくん&あゆみんの…

私たちのまちの予算



東松山市

～ も く じ ～

「私たちのまちの予算」発行にあたり・・・・・・・・・・・・・・・・	1
令和6年度は、こんな事業を進めます！・・・・・・・・・・・・	2
予算ってな～に？・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
一般会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
予算の主な使いみち（一般会計）・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
特別会計と企業会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
特別会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
企業会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
東松山市の台所事情・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
東松山市の借金の状況は？・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
予算のつくり方・使い方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13

一緒にまちのお金のことを学ぼう！
ことしはどんなことがあるのかな？



まっくん



あゆみん

「私たちのまちの予算」発行にあたり

市民の皆様には、日頃から市政全般にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

東松山市では、「住みたい、働きたい、訪れたい 元気と希望に出会えるまち 東松山」の実現に向け、「観光振興」「産業振興」「子育て支援」「防災・減災対策の推進」「地域福祉の充実」を重点課題として諸施策に取り組んでいます。



令和6年度は、観光振興では第三次観光振興基本計画の策定に取り組み、さらなる観光のまちづくりを進めます。産業振興では、新たに産業祭を開催することで、本市の農業・商業・工業を市民へPRし、地域産業の発展につなげます。子育て支援では、新たに「こども家庭センター」を設置し、母子保健と児童福祉の連携を深め、全ての妊産婦・子育て世帯・こどもへの一体的な支援を図ります。防災・減災対策では、指定避難所となっている小・中学校体育館への空調設備の設置やトイレのバリアフリー化を進め、避難所での生活環境の向上を図ります。地域福祉の充実では、「心のこもった地域福祉プロジェクト」を推進し、各地域でのイベント実施や「いきいきパスポイント事業」の対象拡充などを通じて、高齢者の「楽しみたい 働きたい 貢献したい」という思いの実現を支援します。また、本年は、市制施行70周年の節目を迎えます。先人たちが積み重ねてきた歴史と文化を顕彰し、次の世代にその実績や想いをつなげていく年にしていきます。

この度作成いたしました「私たちのまちの予算」は、収入がどのように見込まれ、どのような支出に使われるのかをわかりやすくお伝えし、市の予算をより身近に感じていただくためのものです。本冊子を通じて、市が進める施策をご理解いただければ幸いです。

令和6年4月

東松山市長 森田 光一

令和6年度は、こんな事業を進めます！



- 市制施行 70 周年記念事業 約 2,500 万円
- ・記念式典の開催 約 600 万円
- ・記念誌等の作成 約 600 万円
- ・各記念事業 約 1,300 万円

大岡地区

- 梶久保沼の改修設計 約 1,300 万円
- 東松山ぼたん園の土壌改良・ぼたん ハイブリッドの植栽 約 1,000 万円

唐子地区

- 神戸地内の道路舗装修繕(※含む) 約 5,600 万円
- 唐子地内排水路の整備 約 1,900 万円

高坂地区

- 毛塚地内跨線橋の耐震補強・長寿命化修繕 約 3 億 2,000 万円
- 都幾川リバーサイドパークマレットゴルフ場の整備 約 6,500 万円

高坂丘陵地区

- 桜山小学校の外周フェンス改修(※) 約 3,300 万円
- 丘陵地区への道路法面の修繕 約 5,500 万円

平野地区

- 殿山町・沢口町地区への下水道の幹線整備 約 3 億 6,100 万円
- 月中川の河道掘削 約 1,500 万円

松山地区

- 松葉町一丁目地区周辺の整備(東上線立体交差事業など) 約 4 億 5,900 万円
- 東中学校普通教室棟の外壁・屋上防水改修 約 1 億 300 万円
- 第一小学校通線の整備 約 3,600 万円

野本地区

- 準用河川新江川の改修 約 4 億 8,600 万円
- 上野本地区への下水道の幹線整備 約 2 億 6,400 万円

(※)は、令和5年度補正予算で計上し、令和6年度に実施する事業です。

令和6年度東松山市一般会計予算



<観光振興・産業振興>

- 第三次観光振興基本計画の策定（令和6～7年度） 1,200万円
 ー第三次観光振興基本計画の策定し、本市の魅力を活かした観光のまちづくりを進めます。
- 農林公園管理運営事業 7,382万円
 ー施設としての魅力を高め、農業と観光を融合させながら地域の活性化を図ります。
- 産業祭の開催 700万円
 ー本市の農業・商業・工業を市民へPRし、地域産業の発展につなげます。

<子育て支援・教育>

- 児童相談事業 866万円
 ー新たにこども家庭センターを設置し、母子保健と児童福祉の連携を深めることで、全ての妊産婦や子育て世帯、こどもへの一体的な支援に取り組みます。
- 小・中学校への統合型校務支援システムの導入 1億5,649万円
 ー校務事務のデジタル化・効率化を進め、教員が児童生徒に向き合う時間の更なる拡充を図ります。
- 民営プールを活用した水泳授業の実施 2,439万円
 ー猛暑による水泳授業の中止回数増加や学校プールの維持管理費の増加対策として、市内の民営プールを活用した水泳事業を小・中学校のうち7校でモデル的に実施し、快適な学習環境づくりを推進します。

<防災・減災対策の推進>

- 小・中学校体育館空調等設計委託事業 8,400万円
 ー指定避難所となっている小・中学校体育館への空調設備の設置や、トイレのバリアフリー化を進めます。
- 堆積土砂の掘削、河床整備及び生活排水路整備 8,026万円
 ー月中川・深沢沼（西本宿）の土砂掘削、唐子地内排水路の河床整備、高坂地区末流排水路・新郷排水路の生活排水路整備、正代・早俣地内雨水貯留池整備に向けた用地測量を行います。

<地域福祉の充実>

- 心のこもった地域福祉プロジェクト2020 1,342万円
 ー各地域でのイベント実施や「いきいきパス・ポイント事業」を継続し、高齢者の「楽しみたい、働きたい、貢献したい」の思いの実現を支援します。
- 手話通訳者養成講習会交通費助成事業補助金 36万円
 ー埼玉県が開催する手話通訳者養成講習会に参加する方への補助制度を創設し、手話通訳者の養成を促進することで、手話言語の普及啓発を進めます。
- 生活困窮者自立支援事業 2,464万円
 ー丁寧かつ包括的な支援を継続し、関係機関と連携を図りながら生活困窮者の早期自立に取り組みます。

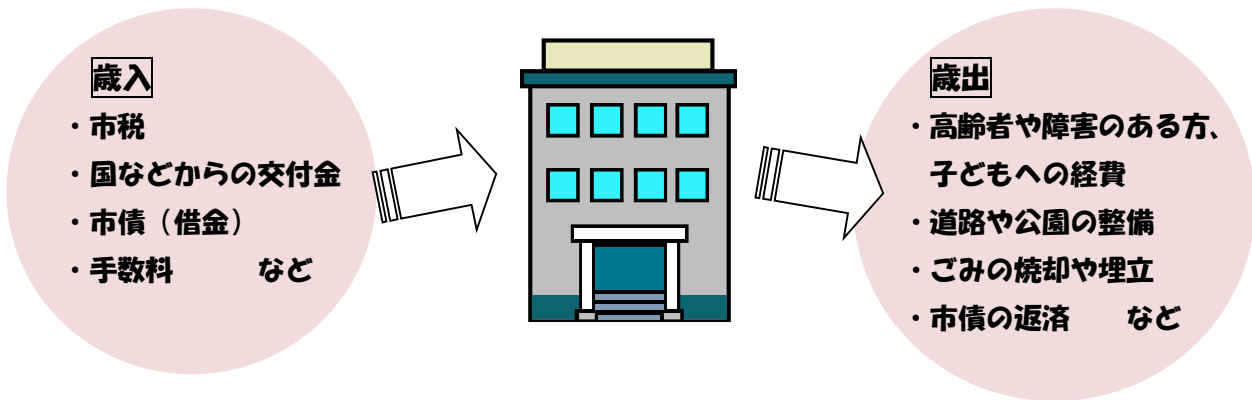
<その他の分野>

- 松葉町一丁目地区周辺整備事業 4億5,880万円
- 準用河川新江川改修事業 4億8,631万円



予算ってな～に？

予算とは、市の1年間の収入（歳入）と支出（歳出）の計画のことです。
 予算を見れば、この1年間、どのくらいの収入が見込めて、何に使うかがわかります。



令和6年度の東松山市の予算総額は、
647億7,215万円 です。



<内訳>

※額が大きいので、1万円未満を四捨五入しました。（単位：万円）

区 分	6年度	5年度	増減額	増減率(%)	
一般会計	3,411,000	3,322,000	89,000	2.7	
特別会計	国民健康保険	908,500	879,700	28,800	3.3
	高坂駅東口第一土地区画整理事業	9,550	17,500	△7,950	△45.4
	介護保険	758,000	706,600	51,400	7.3
	後期高齢者医療	153,900	134,300	19,600	14.6
	小計	1,829,950	1,738,100	91,850	5.3
企業会計	病院事業	532,327	487,207	45,120	9.3
	水道事業	278,026	317,992	△39,966	△12.6
	下水道事業	425,911	460,089	△34,178	△7.4
	小計	1,236,265	1,265,288	△29,023	△2.3
合計	6,477,215	6,325,388	151,827	2.4	

市には、福祉・教育・道路整備など、皆さんの生活に広くかかわる『一般会計』のほかに、特定の目的のために財布を分けてつくる『特別会計』が4つ、民間企業のように利用料金などの収益で運営している『企業会計』が3つあります。

『一般会計』から
 順番にみていこう♪
次のページへ！

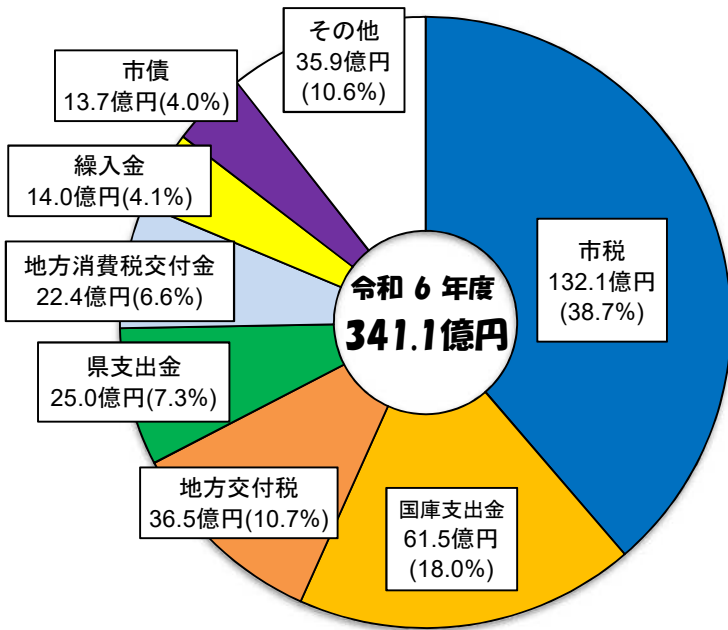


一般会計

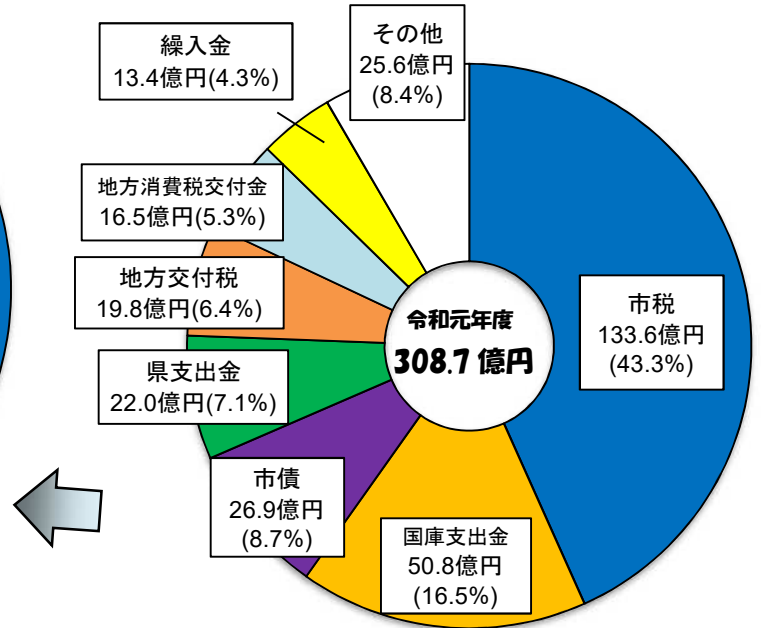
341億1,000万円

一般会計は、市の予算の中心となるもので、福祉、教育、道路・公園の整備などのお金はこの財布から出し入れしています。

歳入 ~1年間の市の収入~



5年前と比べると...



市民一人当たりの市税

145,349円

※令和6年3月1日現在の人口(90,876人)で算出

- ・市税———皆さんから納めていただく税金
- ・国庫支出金———国が市町村に対して支出する補助金などのお金
- ・地方交付税———全国どこに住んでいても、一定水準のサービスが受けられるために必要なお金を、国が地方に保障するためのお金
- ・県支出金———県が市町村に対して支出する補助金などのお金
- ・地方消費税交付金———国が集めた消費税の一定の割合が配分されるお金
- ・繰入金———基金(市の貯金)などから取り崩したお金
- ・市債———銀行などからの借金

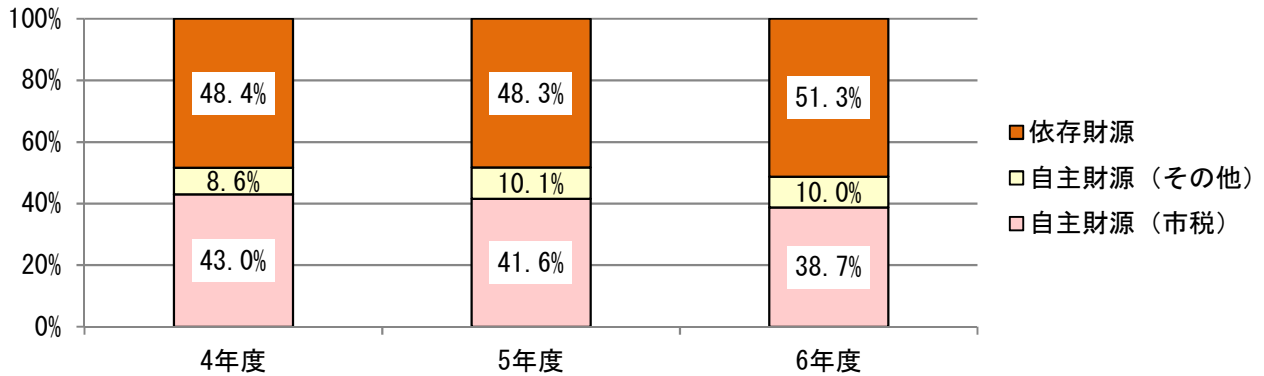
市税は市が行う仕事を支える
とっても重要な財源なんだね!



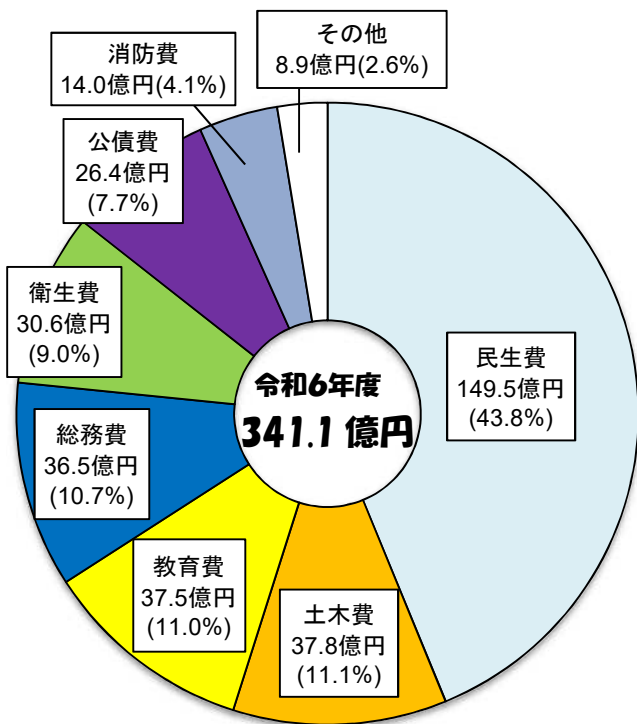
◆自主財源と依存財源

市の歳入（収入）の拠り所を財源といい、このうち税金のように市が自ら集めるものを自主財源、国や県からもらう補助金などを依存財源といいます。

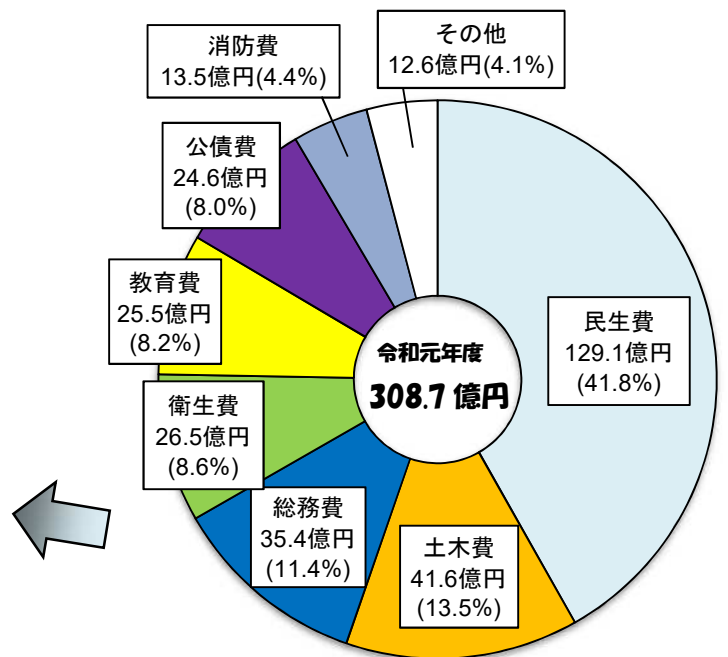
自主財源の割合が高ければ、それだけ自主的、安定的に事業が進められるため、自主財源の確保が大切です。



歳出 ～1年間の市の支出～



5年前と比べると…



市民一人当たりの予算

375.347円

※令和6年3月1日現在の人口(90,876人)で算出

歳出では「教育費」の割合が増えているね。
「民生費」や「土木費」ってどんな内容なのかな？
次のページへ！



予算の主な使いみち ～目的別経費～

民生費 149億 5,365万円

◆子どもや高齢者、障害者などへの福祉に使うお金です。国民健康保険・介護保険会計等への支出も含まれています。

○市民福祉センターの管理等	5,440万円
○障害者手当等の支給	1億 673万円
○障害者の生活支援 ・相談支援、補装具（車いす・義足等）、日常生活用具の給付等	2億 1,065万円
○障害者の自立支援 ・居宅介護・短期入所等のサービスにかかる費用の給付等	21億 1,293万円
○障害者の就労支援	2,037万円
○重度心身障害者への医療給付	2億 540万円
○地域敬老会への補助	945万円
○在宅高齢者のサポート ・いきいきパス・ポイント、支え合いサポート、訪問理美容サービス助成等	1,999万円
○認知症検診の実施	126万円
○こども医療の給付 （18歳まで）	4億 196万円
○ひとり親家庭等への医療給付	2,169万円
○子ども・子育て支援 ・リフレッシュチケット、子ども食堂の支援等	2,618万円
○民間保育園・学童保育等の支援	23億 4,620万円
○児童手当の支給	14億 979万円
○児童扶養手当等の支給	2億 7,506万円
○公立保育園・学童の管理・運営	5億 8,935万円
○子育て支援センターの管理・運営	6,287万円
○生活保護費の支給等	22億 3,236万円

土木費 37億 7,579万円

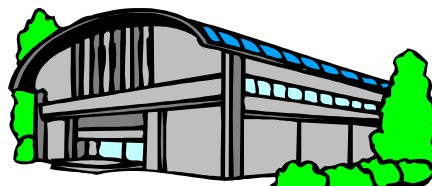
◆道路や公園、まちづくりのためのお金です。下水道会計等への支出も含まれています。

○道路の維持	3億 9,479万円
○生活道路の整備 ・側溝の整備、道路の新設等	2億 839万円
○橋の維持・修繕	1億 906万円
○道路反射鏡や区画線の設置	5,260万円
○準用河川新江川の改修	4億 8,631万円
○高坂駅東口第一土地区画整理の推進（繰出金）	9,150万円
○松葉町一丁目地区周辺の整備 （東上線立体交差事業等）	4億 5,880万円
○第一小学校通線の整備	3,579万円
○駅前西通線の整備	664万円
○本町通線の整備	500万円
○公園等の維持・管理	4億 3,157万円
○市営住宅の管理・運営	5,595万円

教育費 37億 4,703万円

◆学校や図書館など、教育に使うお金です。

○幼稚園の保育料の補助等	3億 2,450万円
○学校の保守管理・整備等	5億 5,208万円
○学校コンピュータ使用料等	2億 1,366万円
○きらめき市民大学の運営等	1,919万円
○図書館の管理・運営	2億 745万円
○文化財の保存・管理、発掘調査	3,520万円
○スポーツの推進、施設の管理・整備等	3億 2,424万円
○ウォーキングの推進	2,846万円
○学校給食の実施	6億 7,752万円



総務費

36億4,574万円

◆防犯、市民活動センター、住民記録・戸籍、選挙、統計などに使うお金です。

○広報紙の発行	1,473万円
○ステーションビルの管理	3,415万円
○ふるさと納税の推進	9,762万円
○市民活動センター等の管理・運営	1億8,935万円
○コミュニティ活動の支援	9,331万円
○市内循環バスの運行、デマンドタクシー事業等	8,778万円
○市民文化センターの管理・運営	1億2,143万円
○文化の普及推進	1,353万円
○人権施策の推進、人権擁護	344万円
○収納管理事業	6,764万円
○戸籍住民登録管理	6,311万円

衛生費

30億6,221万円

◆健康増進や、ごみの処理、環境対策などに使うお金で、市民病院への支出も含まれています。

○救急医療体制の確保	7,137万円
○成人保健にかかるお金 ・各種健康教室、健康診査、検診等	5,047万円
○予防接種の実施	3億1,540万円
○母子保健にかかるお金 ・妊婦や乳幼児の健康診査等	8,578万円
○浄化槽の設置に係る補助等	3,240万円
○ごみの収集、処理	11億7,512万円
○環境センターの管理・運営	1億7,885万円

公債費

26億3,522万円

◆市の借金を返すためのお金です。

消防費

14億56万円

◆消防、救急、災害対策のお金です。

○消防への負担金 ・消防署、市内の消防団の費用負担	11億5,738万円
○消防水利や消防施設の管理	4,922万円
○地域における防災の推進	1,412万円
○防災施設の整備 ・防災行政無線設備の保守・整備等	1億1,597万円

農林水産業費

3億3,049万円

◆農業のためのお金です。

○農業振興のための補助等	1,297万円
○農林公園の管理・運営	7,382万円
○土地改良施設の整備	6,544万円

議会費

2億6,293万円

◆議会を運営するお金です。

商工費

2億717万円

◆商工業・観光へのお金です。

○商店街活性化のための補助	1,120万円
○商工会等への補助	2,835万円
○創業支援センターの管理・運営	1,552万円
○観光活性化のための事業 ・化石と自然の体験館の管理等	8,601万円
○がんばる企業応援事業	1,403万円

労働費

2,004万円

◆働く人を支援するお金です。

○働く人の福祉の充実 ・シニア向け合同企業面接会の開催等	480万円
---------------------------------	-------

特別会計と企業会計

市には、一般会計のほかに、特別会計と企業会計があります。



特別会計や企業会計って
どんな内容なのかな？

《特別会計》

特別会計は、決まった仕事について、お財布を別にしてお金の出し入れをはっきりさせるもので、次の4つの会計があります。

国民健康保険特別会計

90億8,500万円

◆安心して保険医療が受けられるよう、国民健康保険事業を運営するものです。

高坂駅東口第一土地区画整理事業特別会計

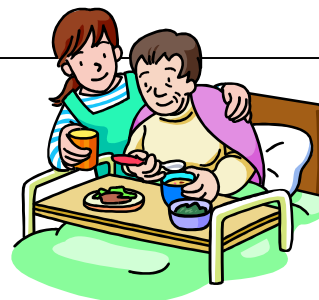
9,550万円

◆高坂駅東口地区に市街地を形成し、安心・安全で住み続けられるまちづくりを進めています。

介護保険特別会計

75億8,000万円

◆支援や介護が必要であると認定された人が、自立した日常生活をおくることができるように、介護サービス等を提供するものです。



後期高齢者医療特別会計

15億3,900万円

◆75歳以上の方と、65歳以上で一定の障害の状態にある方を対象にした医療保険制度です。

埼玉県内では、資格の管理、医療等の給付、保険料率の決定、被保険者への保険料賦課決定等を広域連合で行い、保険料の徴収を市町村で行います。

《企業会計》

企業会計は、市が事業として経営する仕事のために、別に設けるお財布のことで、次の3つの企業会計があります。

病院事業会計

53億2,327万円

◆健康な生活を営めるよう、診療体制及び健康診断業務等の充実をはかります。

業務の予定量（令和6年度）

病床数	一般病床	146床	感染症病床	6床
年間延患者数	入院	44,895人	外来	102,550人
1日平均患者数	入院	123人	外来	350人

水道事業会計

27億8,026万円

◆水の安定供給をはかるため、配水管網等の整備と施設の管理を行います。

業務の予定量（令和6年度）

給水戸数	4万7,100戸	年間総給水量	1,129万 ^m ₃	1日平均給水量	3万918 ^m ₃
------	----------	--------	----------------------------------	---------	---------------------------------

下水道事業会計

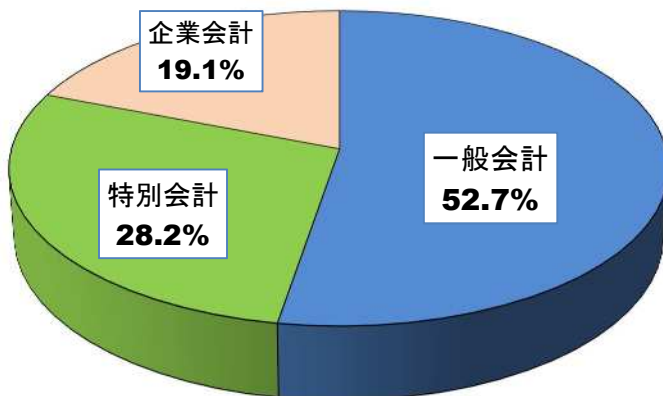
42億5,911万円

◆住みよい住環境づくりのために、下水道整備と施設の管理を行います。

業務の予定量（令和6年度）

水洗化戸数	2万2,900戸	年間有収水量	648万 ^m ₃	1日平均有収水量	1万7,762 ^m ₃
-------	----------	--------	--------------------------------	----------	-----------------------------------

一般・特別・企業会計別予算の割合



特別会計と企業会計で、全体の約半分になるんだね。



東松山市の台所事情（令和4年度実績）

～県内40市データ・ランキング～

※順位は県内40市のうちで、東松山市がどの位置にあるかという目安を示したもので、優劣を比較するものではありません。

財政力指数 0.83 ★★★（18位）

『財政力指数』は、標準的な行政を行うためのお金を、自らまかなえる割合を示します。『1』に近いあるいは『1』を超えるほど、財源に余裕があることとなります。

1	戸田市	1.20
2	和光市	1.04
3	八潮市	1.00
4	朝霞市	0.97
5	さいたま市	0.96
18	東松山市	0.83
37	幸手市	0.70
38	行田市	0.68
39	鴻巣市	0.67
40	秩父市	0.56
平均		0.83

1	深谷市	-2.0
2	熊谷市	-1.0
3	志木市	2.2
3	ふじみ野市	2.2
5	富士見市	2.5
10	東松山市	3.6
36	三郷市	7.5
37	坂戸市	7.8
38	北本市	7.9
39	戸田市	8.3
40	羽生市	9.4
平均		4.9

実質公債費比率 3.6 ★★★★★（10位）

『実質公債費比率』は、収入に対する借金返済額の割合を示します。数字が小さいほど財政運営に弾力性・自由度があります。一定水準（25%）を超えると市債の発行が制限されます。

1	八潮市	84.6
2	戸田市	84.9
3	秩父市	85.1
4	蕨市	87.2
5	深谷市	87.9
24	東松山市	93.2
35	春日部市	95.7
35	ふじみ野市	95.7
37	草加市	96.3
38	入間市	97.7
39	川口市	97.8
40	川越市	98.9
平均		93.6

経常収支比率 93.2 ★★★（24位）

『経常収支比率』は、経常的に収入される市税などの財源が、毎年必ず必要となる経費にどれだけ充てられているかを示します。数字が小さいほど財政構造の弾力性があり、多様な行政ニーズに対応しやすいことを示します。

- ★★★★★…8位以内
- ★★★★…9~16位
- ★★★…17~24位
- ★★…25~32位
- ★…33位以下



県内のほかの市と比べてみたよ！

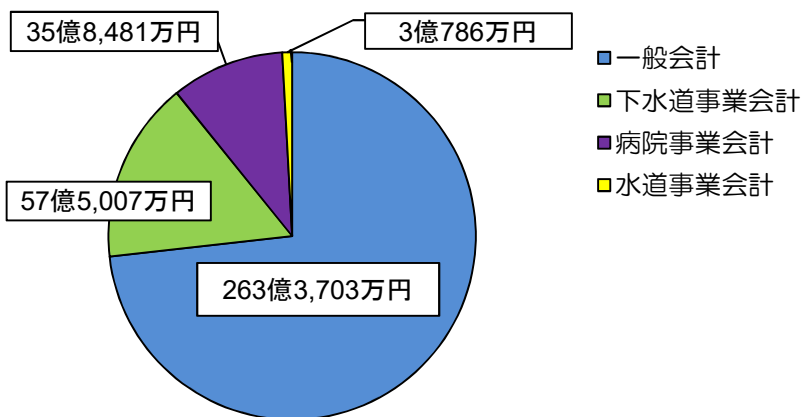


東松山市の借金の状況は？

★市の借金ほどのくらいあるの？

令和5年度末の見込みで、一般会計をはじめすべての会計を合わせて約**360億円**の借入れがあり、**市民一人あたりでは約40万円**になります。

借入れの内訳は下図のとおりですが、実際には、これに利子を加えた金額を分割払い（5～30年間）で返済しています。

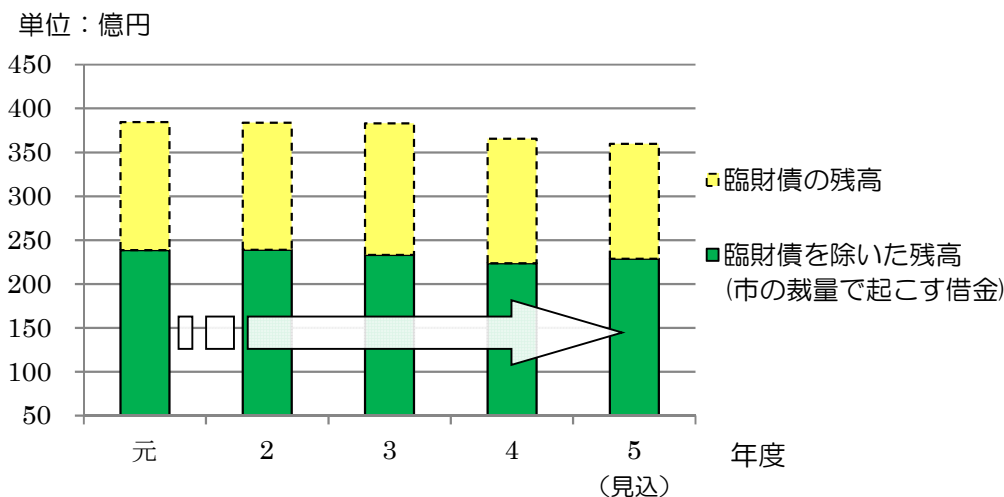


★なぜ借金をするの？

道路や公園、学校のような大きな施設を建設・整備するためには、たくさんの費用がかかります。その費用を、1年分の予算でまかなってしまったら、その年は他の仕事ができなくなってしまいます。また、道路や公園はこれから長い間、たくさんの人が利用することになります。建設時に住んでいる住民だけが大きな負担をするのではなく、借入れを活用し、毎年少しずつ返済していくことによって、将来にわたってその施設を利用する市民が負担を分け合うようにします。

★借金残高の推移

東松山市の借金残高は、臨時財政対策債を除くとおおむね横ばいで推移しています。『臨時財政対策債』（以下、臨財債）とは、地方交付税の財源不足を補うために発行する地方債（借金）で、後年度に返済額の全額が地方交付税として措置されます。



予算のつくり方・使い方

はじめから終わりまで、全体で
3年度にわたるんだね！



予算は、次のような流れでつくられ、使われます。

前年度	8月	中期アクションプランの作成	1. 担当課の意見を基に、向こう3年間の大きな事業の予定を立てます。
	10月	予算編成方針策定	2. 翌年度の課題や財政見通しを受けた基本的な予算編成の方向性を示します。
	11月	予算要求書作成	3. 担当課で翌年度に必要な費用と、財源を見積もります。
	12月	各課ヒアリング	4. 財政課が、新年度に予定する事業の内容や、収入と支出の見込み、必要性・緊急性などを担当課から聴き取ります。
	1月	査定	5. 当初予算の内容を精査します。
	2月	当初予算案作成	6. 予算案を冊子としてまとめます。
	3月	議会の議決	7. 市議会で審議を行った後、議決により決定します。
該当年度	4月 ↓ 3月	予算の配当 予算の執行 補正予算	1. 担当課に予算額の割り振りをします。 2. 事務事業の実施に伴い、予算を執行します。 3. 年度の途中で急に必要となった費用などに対応するために、当初予算の内容の一部を見直すもので、議会で決定します。
翌年度	4月 ～ 5月 6月 9月	出納整理期間 実績報告書作成 決算の認定	1. 収入や支出について、最終的な整理を行います。 2. 前年度の収入と支出の結果をまとめ、監査委員のチェックを受けます。 3. 前年度の予算をどう使ったか、議会の最終チェックを受けます。

発行日 令和6（2024）年4月
発行・編集 東松山市政策財政部財政課
〒355-8601 東松山市松葉町1-1-58
Tel 0493-21-1413